

**CHECK!** 安定した走りの“要”

**2** ダイナキール

高さ60mmの本格的なダイナキールを装備。よく見られる形だけのスケグと異なり、横流れを防いで直進安定性に貢献します。その威力は絶大。漕げばわかります。



KEM-275 Bottom

ボートの中心を走るセンターキールと両サイドのダイナキール。キールは長いほど、また高いほどその効果を発揮します。単に数が多ければよいというものではありません。

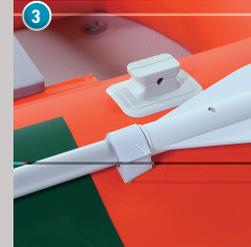
**Detail**



**1** ベルト式リフティングハンドル  
腰掛板にはボール用の穴をパウとスターンにベルト式リフティングハンドルを装備。2人での運搬が楽に。



**2** フラッグ装着用装備  
腰掛板にはボール用の穴をパウとスターンにベルト式リフティングハンドルを装備。2人での運搬が楽に。



**3** オールストッパー  
ひも式に比べ、スマートで確実に固定できるベルクロ式オールストッパー。



**4** ベルト式グリップ  
ロープ仕様が常識だった同クラスのライフラインをハイグレードなベルト式に。持ち運びも楽々、グリップとオールストッパーによりオールを付けたまま運べます。



**KEM / KE | line up**

**KEM-275** **New**  
4人乗り リジッドフレックス

2018年 新登場

船体価格  
**135,000円**



**KE-240S**  
3人乗り リジッドフレックス

船体価格  
**105,000円**



**KE-275**  
4人乗り リジッドフレックス

船体価格  
**120,000円**



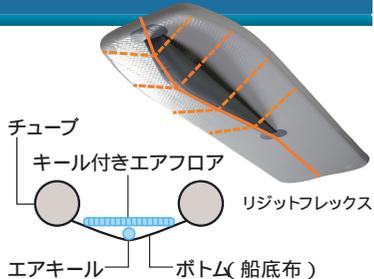
**KE-300**  
5人乗り リジッドフレックス

船体価格  
**128,000円**

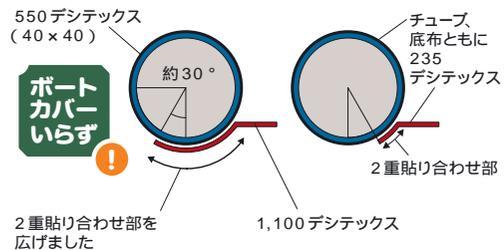


エアキール付きフラットエアフロア  
ローボートでは世界でただひとつ!

フロアとキールが一体となっているのでバルブ充気は1カ所でもOK。乗船時に快適なフラットフロアキールでよい走り、と三拍子揃いました。



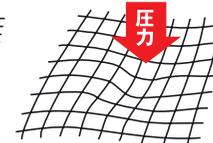
KEシリーズのボトム 大多数のボートのボトム



KEシリーズ (織りの密度が高い)



他社のローボートのボトム (織りの密度が低い)



KEシリーズのチューブは、550デシテックスポリエステルを使用し(大多数は235デシテックス)縦横1インチ当たり40本×40本という高密度の織りを採用(一般的には23本×23本)これによりスポーツボート並みの強度を実現しています。

1馬力船外機を付けたKE-275の走航シーン。船尾にモーターマウントを装着すれば、ローボートながら快適なエンジン走航も可能となります。



品名	KEM-275	KE-240S	KE-275	KE-300
指標価格	135,000円	105,000円	120,000円	128,000円
定員(人) / 積載量(kg)	4 / 370	3 / 300	4 / 380	5 / 450
サイズ(cm)	全長275・全幅129・チューブ径35・船内長205・船内幅59	全長240・全幅129・チューブ径35・船内長175・船内幅59	全長275・全幅133・チューブ径35・船内長205・船内幅63	全長300・全幅133・チューブ径35・船内長230・船内幅63
総重量(船体重量)(kg)	23.5 (18)	20 (15)	22 (16)	23.5 (17.5)
気室数	4 (チューブ本体3・エアフロア)	3 (チューブ本体2・エアフロア)		
底形式 / キール形式	高圧エアフロア / エアキール+ダイナキール			
最大出力	2以下 トランサムS	1.5PS / 60lbs以下 トランサムL (MMT取り付け時)		
付属品	アルミオール、高圧フットポンプ、腰掛板2枚(KE-240Sは1枚)、補修キット、キャリーバッグ			

info ホームセンターなどでフロアカーベット(約3mm厚)をお求めいただき、ボートフロアの形に切って敷くと、エアフロアの保護と滑り防止になります。



**注意!** スターンのモーターマウントには、決して2馬力以上の船外機を搭載しないで下さい。エンジンがボートの外にセットされ、写真のようにバウアップして危険です。